

下記URLより閲覧が可能です。

[https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb\\_jigyogaiyou2023.pdf](https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb_jigyogaiyou2023.pdf)



# OCVB

Okinawa Convention & Visitors Bureau

## 事業概要2023



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

〒901-0152 沖縄県那覇市字小嶺1831-1(沖縄産業支援センター2階)

TEL:098-859-6123(代) FAX:098-859-6221

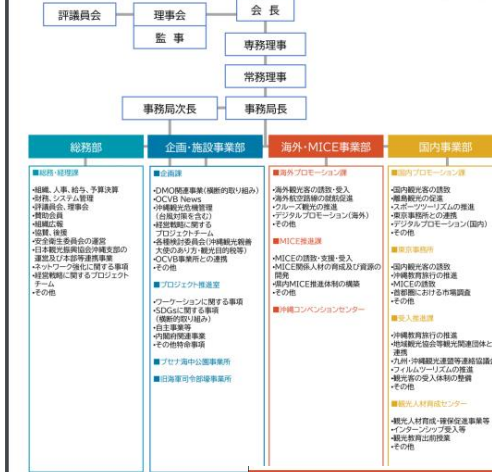


コーポレートサイト

## 組織図

### 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 組織図

令和5年6月23日現在



## 総務部

### 総務・経理課

経営に関する各種委員会の運営など組織経営の全般を担っています。また、組織に関する情報や各部・事業所の事業内容について、OCVBウェブサイトや記者懇談会を通じて広く発信しています。

#### 1. 組織運営

組織、人事、給与、システム運用など労働環境の整備や、予算決算、財産管理、評議員会、理事会に関する事項など、経営全般に関する業務を遂行し、円滑な組織運営を目指しています。

#### 2. 賛助会員制度運営

沖縄県の観光産業は、県経済の基幹産業としての地位を確立しているところでありますが、今後は農水産業、製造業など各種産業の発展を牽引するリーディング産業として、更なる発展が期待されています。こうした観光産業の振興を踏まえ、当財団では観光関連業界をはじめ、各産業と連携の下、本県観光の更なる振興を図る観点から「賛助会員制度」を設けております。

#### 3. 組織広報

月1回の定例会記者懇談会の開催、プレスリリースの実施、OCVB公式サイトにおける組織情報公開や、入札、公募案件情報の公開を行っています。

#### 4. 日本観光振興協会沖縄支部業務

公益社団法人日本観光振興協会は国内の観光振興に関する中核機関(ナショナルセンター)として、我が国の観光振興を総合的に図るための各種事業を行っており、沖縄支部は沖縄エリアの観光事業の健全な発達のために設立されました。OCVB総務部内に沖縄支部事務局を設置し、様々な業務にあたっています。

#### 5. 沖縄ツーリズム産業団体協議会

本県における観光・コンベンションの発展拡大に関する具体的方策等を協議するため、OCVB及び観光関連業界35団体が連携し、沖縄ツーリズム産業団体協議会を設置しています。

#### 6. 沖縄観光PR大使「花笠マハロ」

沖縄観光PR大使として国内外の沖縄観光関連イベントなどに登場し、観客交流を行います。



## 海外・MICE事業部

### MICE推進課

沖縄県が策定した「沖縄MICE振興戦略」に基づき、国際的なビジネスネットワーク拠点の形成とMICE開催地としてのブランド確立をめざし、経済界・産業界・大学等研究機関・学会・協会等の各種団体、行政関係団体と連携し、オール沖縄でMICEの誘致定着を大人数型に取り組みます。

※MICEとは、「Meeting(企業等の会議)・Incentive Travel(企業等の旅行)・研修、招待旅行、Convention(国際会議、団体、学会等が行う国内、国際会議)・Exhibition/Event(展示会、見本市、イベント)の頭文字をとった英語であり、ビジネスイベントの総称です。

### 沖縄MICEブランド

サービス名: OKINAWA Japan  
タグライン: Where inspiration meets

シンボルデザイン: 沖縄の海をイメージした藍色で描かれた吹き出しは「好意」が起点に湧き出すインスピレーションやつなげられたアイデアが「新たな価値」を創出する姿を表現しています。

在上の吹き出しは、MICEから生まれるアイデアが大きく発展し参加者のビジネスが世界に飛躍することを意味しています。

### 1. MICEの誘致・プロモーション

日本政府観光局(JNTO)や県、県内事業者との連携のもと、開催地決定に影響力を持つキーパーソンの招請、見本市・商談会への出席、セミナーの開催等による誘致・広報活動を通じて、より多くのMICE案件を沖縄へ誘致します。

MICE専門サイト「おきなわMICEナビ」を運営し、沖縄での会議・研修展示会を検討している企業・団体へ向け、MICE開催地としての沖縄の魅力や最新情報などを広く発信します。また、マーケティング活動の基礎資料となるMICE開催の実態調査を行います。

### 2. MICE開催支援

MICE誘致から開催までのあらゆる段階で、主催者等に対し、関連情報の提供及びアドバイスを行います。また、国際会議・学会・インセンティブツアー等の沖縄開催時に伝統芸能派遣、コングレスバガの提供等を行い、主催者及び参加者の満足度向上に努めます。

### 3. MICE受入体制整備

(1) 沖縄MICEネットワークの運営  
産官学で構成する沖縄MICEネットワーク事務局を沖縄県、(公財)沖縄観光振興協会と共同で発、全国的なMICE受入体制を整備します。また、観光事業者等と連携しながら、豊富な観光資源に働きかけ、沖縄らしい魅力にあふれるMICEコンプレックスの開発を促進します。

地域・住民のMICEに対する理解と関心を高める取り組みを行い、県民全体でMICE開催を歓迎する機運を醸成します。

(2) MICE関連人材の育成  
MICE誘致・受入に取り組み事業者や自治体、観光協会、関連団体等を対象としたセミナーを開催し、MICEの誘致・受入能力の向上を目指します。

### 沖縄コンベンションセンター

沖縄県で唯一の複合的大型MICE施設の管理・運営を行う指定管理者である共同事業体の一員として、関連団体や地域との連携を図り、施設を最大限に有効活用し、沖縄県のMICE推進に貢献します。

## 国内事業部

### 国内プロモーション課

「国内における観光消費額拡大および観光と地域の共生・共存に向けたアプローチ」をミッションとし、デジタル・メディア・イベント等を活用し、年間を通じて効果的かつ繊細なプロモーションを行います。

#### 1. 国内需要安定化事業

国内観光客の年間を過した安定した需要喚起を図るべく、沖縄の旬な情報や季節ごとの魅力を、観光の魅力を高品質ターゲットへ発信し、経済的なプロモーションを展開します。選ばれた観光地として、沖縄が持つ独自の自然や文化、伝統などのソフトパワーを活かした付加価値の高いコンテンツの情報発信を行うとともに、観光地と連携した旅の公共空間を活用した旅ごとの情報発信を強化します。

また、観光業界のみならず物産・農林・芸術・工業等といった各分野との横断的な連携や、外部パートナーメディアを活用した費用対効果の高いプロモーションを展開します。

#### (1) エリア別路線強化事業

①メディアミックス事業  
SDGsの観点に基づいたエコツーリズムの推進や沖縄の多様な二次産業を活用した新たな旅の魅力を訴求し、滞在の日延や付加価値向上による県内消費増進を促進する事業を展開します。

②航空会社・旅行会社・空港等連携プロモーション  
航空会社・旅行会社・空港等、旅行者と密接に連携する様々な関連事業者との連携を通じ、沖縄の新しい魅力を発信する共同プロモーションを行います。

また、就航路線地域の自治体と連携し、路線活性化を図ります。

#### ③メディア等招請

ターゲットに合わせて効果的にリーチするメディア等を選定・招請し、観光コンテンツ及び沖縄の魅力の効率的な発信を行います。

#### ④旅行商・海外イベント

沖縄との旅行商を結ぶ各都府県市で開催される沖縄関連イベントや、沖縄関連の物産展、旅行博覧会等に参加し、観光案内ブースを設置し、誘客プロモーションを実施します。

#### (2) デジタルプロモーション強化

WEBサイト及びSNSを活用し、インフォッション数の増加に加え、リーチの拡大を図ります。発信する中で得られたデータを生かして、プロモーション戦略の立案、手法の改善を図り、更に効果的なプロモーションを展開します。

また、沖縄観光情報WEBサイト「おきなわ物産」の広報を強化し、サイトの認知度を高めるとともに、SEO対策等キーワードによる検索上昇を図ります。

#### (3) 世界自然遺産登録地プロモーション

世界自然遺産に登録された鹿児島県の奄美大島、徳之島、沖縄県北谷(国頭村、粟村、大宜味村)、西表島への誘客を目的に、鹿児島県と連携し、両地域の観光振興と観光プロモーションの推進を図ります。

